

千葉の園芸

発行所 千葉市中央区市場町1-1
公益社団法人千葉県園芸協会
連絡先 043(223)3005
発行日 毎月1日
令和7年7月号

肥料価格高騰の影響を受ける農業者の皆さまを支援します ～千葉県肥料価格高騰緊急支援事業～

千葉県農林水産部生産振興課

千葉県では、肥料価格高騰の影響を受ける農業者の皆さまに給付金を交付します。申請期間は8月15日までです。詳細は専用ウェブサイトをご確認ください。

申請期間

令和7年6月2日(月)～令和7年8月15日(金)まで

【交付対象者】 生産性向上に取り組む農業経営体*

* 自ら農産物の生産を行っており、農産物販売額が年間50万円以上の農業を営む者

○申請多数の場合は給付金の額が申請額より少なくなることがあります

【給付金額】

肥料価格高騰額の1/2以内を支援します。
(上限10万円)

申請方法

◆A～Cのいずれかの方法で申請ができます。

A 郵送申請



B オンライン申請



C 説明会での申請



【お問合せ先】 千葉県肥料価格高騰緊急支援事務局

郵送・お問合せ先 〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-12-1 第11東ビル3階



0120-975-335

平日 10:00～19:00

※休業日：土・日・祝日

【専用ウェブサイトのURL】 <https://jimukyoku.site/chiba/hiryoshien/>





ビワ「大房」の栽培適地マップ（試用版）リリース

千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所
特産果樹研究室 研究員 横山 瑛

ビワ栽培は、寒害を避けるため急傾斜地で行われていますが、近年の暖冬傾向により、作業性のよい平坦地にほ場を拡大することが期待されています。そこで、新植ほ場の選定に寄与するため、南房総地域における寒害リスクを示した栽培適地マップを開発しました。

1. はじめに

千葉県のビワは南房総地域を中心に栽培され、「房州びわ」（平成19年に地域団体商標に登録）として、春～初夏に出荷される特産品です。ビワは、花や果実が寒害を受けやすい作物です。初冬に花を着け、寒さの中で結実し、寒さに弱い幼果のステージで厳寒期を過ごします。この幼果が低温に遭遇すると、胚が凍死する寒害が起こり、果実が肥大しなくなります。そのため、冷気の溜まりにくい急傾斜地で栽培されています。しかし、急傾斜地での栽培は作業性が悪いため、近年の暖冬傾向により、作業性の良い平坦地での栽培が期待されています。

そこで、主要品種である「大房（おおぶさ）」を対象に、現地ほ場における冬季の気温および寒害の実態調査を行い、栽培適地マップを作成しましたので御紹介します。

2. 南房総地域における最低気温の推定

2018年度～2022年度の12月中旬～3月中旬にかけて、南房総地域の様々な地形のほ場に温度計を設置し、各ほ場の気温及び地形データを収集しました。

最低気温と各地形データを解析し、厳寒期の最低気温の推定に適した「標高（m）」と「海からの距離（m）」を利用するモデルを作成しました。このモデルと館山アメダスの観測値を利用することで、南房総地域のほ場ごとの最低気温を推定することが可能となりました。

3. 現地での「大房」の寒害発生温度の推定

温度計を設置したほ場の内、ビワ主要品種である「大房」を栽培しているほ場から、袋かけ期である3月に幼果を採集し、寒害の発生を調査しました。

ほ場の最低気温とあわせて解析した結果、幼果の寒害発生率が2割を超え、経済的被害となる寒害発生気温を -4.02°C と推定しました。

4. 栽培適地マップの作成

作成した冬季最低気温推定モデルを用いて、2022年度以前の過去20年間の南房総地域の最低気温を推定しました。その推定値を、過去20年間の -4.02°C の遭遇年数で色分けし、栽培適地マップを作成しました（図左）。20年間の内、 -4.02°C に遭遇した年数が2年以内であれば適地、3～7年を準適地、8年以上を不適地としました。

さらに、温暖化の進行を想定し、農研機構メッシュ農業気象データ気候変化シナリオ（RCP8.5、日最低気温が 0.51°C 上昇）を基に、2041～2050年度の栽培適地将来予測マップを作成しました（図右）。ビワを新植し、成木になる頃の栽培適地が予測できます。この地図を見比べると、黒色で示した栽培適地が増えているのが分かります。

5. 本マップの活用と問合せ先

本マップは、新植ほ場選定の目安として活用してください。

なお、拡大した詳細なデータが見たい等マップに関する問合せは、農林総合研究センター暖地園芸研究所特産果樹研究室（TEL：0470-22-2961）へお願いします。

試験研究成果普及情報も併せて御覧ください。

（<https://www.pref.chiba.lg.jp/ninaite/shikenkenkyuu/documents/r6n29.pdf>）

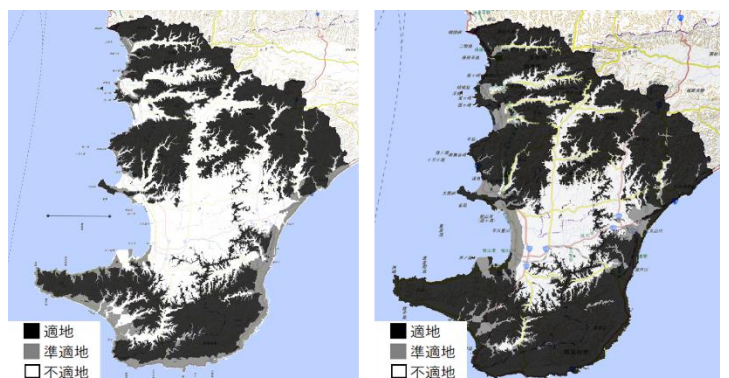


図 ビワ「大房」の栽培適地マップ
（左：現状、右：将来2041～2050年度）
注）国土地理院タイルに重ねて表示



スプレーストックの開花予測と開花調節

千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所
野菜・花き研究室 主任上席研究員 金子 洋平

千葉県は切り花ストックの生産が盛んで、産出額は全国第1位です。ストックは夏～秋の定植後の高温により、開花が遅れてしまう場合があります。ハウス内の気温から開花日を予測するとともに、需要期となる年末の出荷を目指し、開花時期を調節する技術を紹介します。

1. 花芽分化後の気温に基づく開花予測

スプレーストック「カルテットホワイト」(以下、ストック)の花芽分化から開花までの日数は、ハウス内気温が高いほど短くなります。検鏡で花芽分化を確認後、ハウス内気温を測定することで、以下の式から花芽分化から開花までの到花日数が計算でき、開花日を予測できます。

$$\text{到花日数(日)} = 917.6 / (\text{ハウス内平均気温} - 3.5)$$

例えば、8月15日に播種して9月5日に定植し、9月26日に花芽分化した場合、ハウス内平均気温が18℃であれば63日後(11月28日)に開花し、20℃であれば56日後(11月21日)に開花することが推定されます。

2. 植物成長調整剤と電照による開花調節

ストックの開花調節技術には、①高温による花芽分化の遅れを植物成長調整剤により回避するものと、②花芽分化後の電照を使った長日処理により、開花日を前進するものがあります(図1)。

① 植物成長調整剤による花芽分化遅れの回避

定植後に平均気温が25℃以上の高温が継続する場合、本葉10～14枚の時期に植物成長調整剤(ビビフルフロアブル)1,000倍液を散布することにより、花芽分化の遅れを回避できます(表1)。

表1 植物成長調整剤による花芽分化誘導

処理区	花芽分化日	開花日	切り花長 (cm)	切り花重 (g)	葉数 (枚)
高温処理	10月12日	1月10日	91.7	202.5	45.4
高温処理+植物成長調整剤	10月1日	12月11日	80.7	163.6	31.2
無処理	10月1日	12月11日	80.7	166.8	37.6

注1) 「カルテットホワイト」を用い、令和2年8月20日播種、9月10日定植
2) 高温処理はトンネル被覆を行い日中30℃から40℃程度の高温になるように管理
3) 植物成長調整剤はビビフルフロアブル1,000倍液を9月24日及び10月1日に散布

② 電照による開花日の前進化

花芽分化以降の10月上旬から開花期までの電照により、開花を促進し、収穫を早めることができます(表2)。具体的には、赤色LEDを定植床面から高さ1.5m、ベッド方向に約3.6m間隔で設置し、16時間日長になるように日没から電照を行うと、10日間程度開花が前進します。ただし、遠赤色LEDや白熱電球を用いると、4枝率が低下したことから(表2)、開花枝数の減少や花梗の発達抑制など切り花の品質低下の恐れがあるので注意が必要です。

表2 電照処理による開花促進

処理区	開花日	切り花長 (cm)	切り花重 (g)	4枝率 (%)
赤色LED	12月15日	76.7	120.0	97.6
遠赤色LED	12月6日	81.0	104.1	77.4
白熱電球	12月4日	77.8	105.2	83.3
無処理	12月25日	79.4	130.8	92.9

注1) 無加温ハウスで「カルテットホワイト」を供試
2) 令和2年8月24日播種、9月14日定植
3) 各光源を定植床面から1.5mの高さに設置し、10月3日から12月19日まで日没後に16時間日長になるように照射

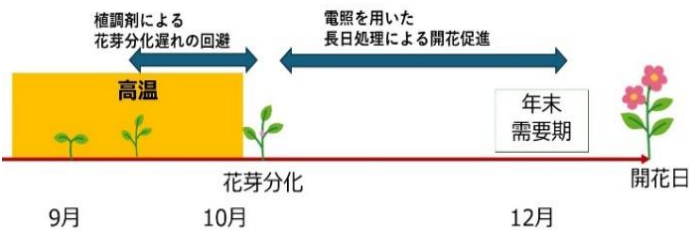


図1 生育ステージに応じて行う開花調節技術



北総地域に適する秋どりこかぶの優良品種の選定

千葉県農林総合研究センター 水稲・畑地園芸研究所
畑地利用研究室 研究員 田中 貴久

令和5年度に9月播き 10月収穫の秋どりこかぶの千葉県野菜品種審査会が北総地域で行われました。11点の出品品種の中から、多収で病障害の少ない「雪牡丹」、「KS2」及び「MS-1400」が入賞しました。

1. はじめに

千葉県のこかぶは、作付面積が全国第1位の863ha（令和4年）で、柏市及び香取郡東庄町を中心に複数の作型を組み合わせる周年栽培されています。このうち、秋どりこかぶは作付面積が多く、主要作型に位置付けられています。産地からは、多収で外観品質が良く、病害や障害の発生が少ないことに加え、葉柄が強く収穫・調製作業のしやすい、さらなる優良品種の選定が要望されています。そこで、令和5年10月収穫における北総地域に適するこかぶ優良品種を選定しましたので紹介します。なお、本試験は第71回千葉県野菜品種審査会（こかぶの部）として実施しました。

2. 栽培概要

審査会には11品種が出品され、栽培は農林総合研究センター水稲・畑地園芸研究所畑地利用研究室（香取市）の黒ボク土露地畑圃場で行いました。施肥は10a当たりの成分量で窒素10kg、リン酸14kg、加里10kgを全量基肥で施用し、令和5年9月13日にベッド幅120cm（条間15cm、株間15cm）の8条播きで播種しました。また、播種後に目合い0.4mmの防虫ネットをトンネル被覆しました。令和5年度は、播種から9月末にかけての日平均気温が平年値より約4℃高く推移しました。生育期間中の日照時間は平年値と同等以上で、適度な降雨もあったことから根部の肥大は順調に進みました。

3. 審査結果

10月31日に立毛及び収穫物の審査を行った結果、1位は「雪牡丹」（株）武蔵野種苗園、2位は「KS2」（株）トーホク、3位は「MS-1400」（株）武蔵野種苗園となり（表）、この3品種を北総地域に適する秋どりこかぶの優良品種として選定しました。上記の品種は、いずれも多収で根部の形状、揃い及び外観品質が優れ、葉柄が折れにくく、病障害の発生がほとんどありませんでした。特に「雪牡丹」は根部肥大が良好で、収量が最も多い品種でした。なお、「雪牡丹」は一般販売されており、「KS2」及び「MS-1400」の販売予定は未定です。

4. おわりに

本成果は1作のみの結果ですので、導入の際には試作を行い、年次間差等を確認することが望ましいです。



写真 1位入賞の「雪牡丹」

表 第71回千葉県野菜品種審査会（こかぶの部）の審査結果

順位	出品番号	立毛	収穫物	合計	品種	出品社名
1	4	49.1	119.3	168.4	雪牡丹	(株) 武蔵野種苗園
2	2	51.0	117.3	168.3	KS2	(株) トーホク
3	10	50.3	116.6	166.9	MS-1400	(株) 武蔵野種苗園

注1) 配点は立毛60点、収穫物140点の計200点

注2) 収穫物は各区8条×3列の24株、2反復を対象とした

注3) 合計点の高い上位3品種が入賞品種



県産食材の魅力を発信する生産者や飲食店を応援！

千葉県農林水産部販売輸出戦略課
販売促進室 技師 高橋 悠菜

千葉県では、「フード・アクション・ちば」や「^{シェフズ・ちば}Chef'sCHIBA（県産農林水産物取扱協力店登録制度）」により、県産農林水産物のイメージアップや消費拡大に取り組んでいます。

1. 「フード・アクション・ちば」について

千葉県では、『旬を食べよう』、『地元のものを食べよう』、『食の魅力を子供たちに伝えよう』を理念として、県産農林水産物のより一層の消費拡大や知名度向上を図る県民一人一人の運動「フード・アクション・ちば」を提唱しています。

推進パートナーとして申込みいただき、登録ののち、別途ロゴマークの申請をいただくことにより、全50種類の「フード・アクション・ちば」のロゴマークが使用できます。このロゴマークは、パッケージへ貼り付けるシールや、チラシなどの広告等での無償利用が可能です。一目で「千葉県産」だということがわかるデザインで、多くの生産者様から好評をいただいております。

地域の食材を広くPRするために、「フード・アクション・ちば」の活用を、ぜひ御検討ください。



フード・アクション・ちばロゴマークの例

2. 「^{シェフズ・ちば}Chef'sCHIBA」について

千葉県では、県産の優れた食材が持つ魅力を積極的にPRを実施している飲食店を「^{シェフズ・ちば}Chef'sCHIBA」として登録し、県産食材の美味しさや特徴を伝えてもらう取組を行っています。

登録店では、県産食材を使った美味しい料理を提供していますので、ぜひ足をお運びください。

また、飲食店の皆様には、この機会に「^{シェフズ・ちば}Chef'sCHIBA」に登録いただき、県産食材の魅力を多くのお客様に伝えていただければ幸いです。登録いただいた店舗には、県から販促資材を提供するほか、県ホームページ、SNS等で店舗情報を発信するなどの支援を行います。



Chefの4文字にはそれぞれ、club（クラブ）、harvest（収穫）／haul（漁獲）、excellent（優れた）、food（食）の意味が込められており、「シェフが優れたちば食材を提供する店」であることを表しています。

3. 終わりに

千葉県では、今回御紹介した「フード・アクション・ちば」と「^{シェフズ・ちば}Chef'sCHIBA」の2つの制度を活用し、生産者様が丹精込めて育てた食材をより多くの方にお届けできればと考えております。

企業、飲食店等の方は、県と連携して食材の魅力を広く伝える絶好のチャンスとなりますので、皆様の御参加を心よりお待ちしております。詳細については、千葉県農林水産部販売輸出戦略課（043-223-2889）へお問合せください。

催物案内



“千葉なし味自慢コンテスト”開催のお知らせ

千葉県農林水産部生産振興課園芸振興室

千葉県の梨は、産出額で全国一を誇り、その品質は「味が自慢の千葉の梨」として、消費者や市場から高い評価を得ています。旬の走りに、県内の産地から選りすぐりの梨を集めた「千葉なし味自慢コンテスト」を開催します。

本年は、強い甘みと優しい食感で人気の「幸水」を対象に、県内産地から100点を超える厳選された梨が集まります。8月7日にはコンテスト出品物の即売も実施予定です。

味が自慢の千葉の梨をぜひ御賞味ください。
今年は平日開催となります。たくさんの皆様の御来場をお待ちしております。

- 1. 期 日 令和7年8月6日(水)～8月7日(木)
6日(水) 専門家による審査
審査の様子を御覧いただけます。
7日(木) 開会式、出品物の即売

- 2. 会 場 イオンモール津田沼 1階センターコート
(新京成線新津田沼駅下車徒歩2分)

- 3. 問合せ先 千葉県農林水産部生産振興課
TEL: 043-223-2872



(開会式)



(審査の様子)

果樹連・花き連の新体制が発足しました

公益社団法人千葉県園芸協会 産地振興部

🍌 千葉県果樹園芸組合連合会 (果樹連) 🍌

令和7年5月23日(金)「プラザ菜の花」にて令和7年度通常総会が開催され、6年度事業実績や7年度事業計画等の承認と併せ、役員の変更についても承認されました。新しい会長、副会長は下表のとおりです。

役職	氏名	所属	備考
会長	板橋 俊治	JAいちかわ果樹部会	新任
副会長	佐々木 規夫	市原市農業振興協会果樹部	留任
	渡邊 均	房州枇杷組合連合会	留任
	松本 明宏	鎌ヶ谷市梨業組合	新任

(任期は令和7年度～8年度の2年間)



板橋新会長

🌸 千葉県花き園芸組合連合会 (花き連) 🌸

令和7年5月29日(木)「たてやま温泉 夕日海岸昇鶴」にて令和7年度通常総代会が開催され、6年度事業実績や7年度事業計画等の承認と併せ、役員の変更についても承認されました。新しい三役は下表のとおりです。

役職	氏名	所属	備考
会長	相川 宏治	JA安房花き部	新任
副会長	宇山 久男	JA安房花き部	新任
	奈良 洋	君津市小糸花卉組合	新任
	小澤 昌志	ちば花と緑の会	留任
会計	檜木 正宜	千葉県鉢花生産者連絡協議会	新任

(任期は令和7年度～8年度の2年間)



相川新会長